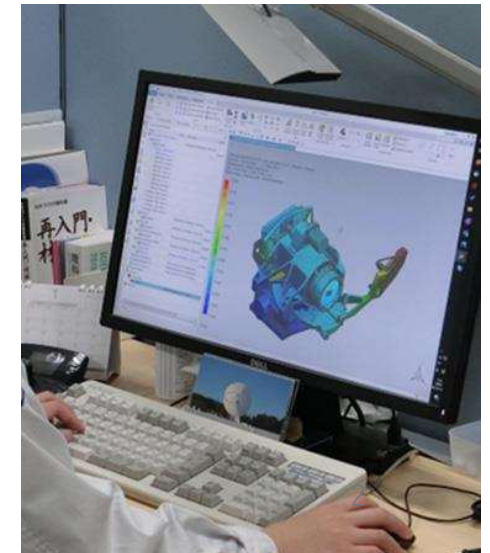
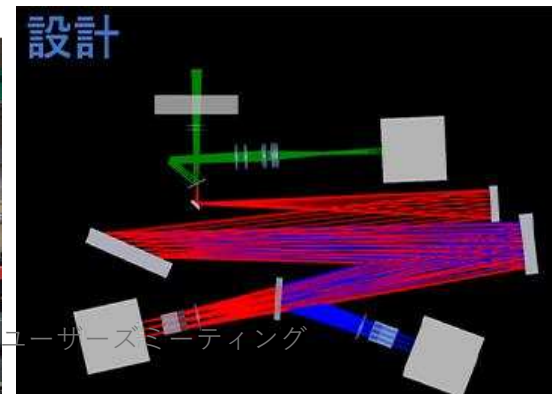


# ATC共同利用報告

共同利用委員長 尾崎忍夫

# 共同利用に供している設備・サービス

- 設計
- 製造
- SISクリーンルーム内設備
- オプトショップ
  - 各種測定機器
- スペースチャンバーショップ
  - 真空チャンバ
  - 恒温槽
  - など



# ATC共同利用概要

- 2つのカテゴリー
  - ATC共同開発研究：先端技術センターの職員と協力して行う研究開発
  - ATC施設利用：先端技術センターの設備あるいは実験室の利用
- 期間

2024年度	前期	後期
申込期間	2024年2月5日～2024年3月4日	2024年8月7日～2024年9月1日
利用期間	2024年4月1日～2025年3月31日	2024年10月1日～2025年9月30日

オプトショップについては随時申請を受付けます。  
緊急の要望については別途対応いたします。緊急である理由と前回公募に応募しなかった理由を添えてご相談ください。

複数年度にわたる開発については、1年毎に申請をしてもらう。

# 申請時の注意点

- ホームページのお知らせを  
読んでください。



HOME / 共同開発研究・施設利用について

先端技術センター(ATC: Advanced Technology Center)では、公的研究機関および大学を対象にして共同開発研究および施設利用の二つのカテゴリで募集を行っています。

- ATC共同開発研究：先端技術センターの職員と協力して行う研究開発
- ATC施設利用：先端技術センターの設備あるいは実験室の利用

詳細については[募集要項](#)をご覧ください。

緊急の要望については別途対応いたします。その他不明点等については、遠慮なく下記受付にお問い合わせください。

<国立天文台 先端技術センター 共同開発研究・施設利用受付>

E-mail: atc-openuse (+ at+) ml.nao.ac.jp (-at+)を@に変更してください。

## お知らせ

### 1. 建物内への出入りと施設の利用 について

先端技術センター(ATC)は、2024年2月より入構登録が必要です。事前に登録を行い、承認されていないと建物には入れませんのでご注意ください。詳細は下記問い合わせをお願いします。

E-mail: atc-visit (+ at+) nao.ac.jp (-at+)を@に変更してください。

### 2. 循環冷却水について

開発棟1号館・2号館の循環冷却水システムは、2024年度に改修工事が入るため、10月～3月に停止される予定です(変更があった場合は、分り次第、共同利用ユーザーのメーリングリストに同覧するとともに、WEBにも記載します)。冷却水が必要な装置を動かす場合は、電源や揚力も含め、テラー設備等の持込検討をお願いします。

### 3. 4月以降の薬品の取り扱いについて

ATCでは、薬品管理や運用を厳格に行うため、外部ユーザーへの薬品の提供を中止しました。ATCで薬品を使用する場合は、すべての薬品について持ち込み申請が必要です。薬品の管理等は、法令や天文台三鷹キャンパス薬品取扱要項に準拠した対応が必要となります。また、商家については持込された方・グループ・組織において、費用負担を含めた対応が必要です。薬品に関する詳細については受入後に説明いたします。

### 4. SISクリーンルームの利用について

アルマ2対応のため、SISクリーンルームの受け入れは非常に難しい状況です。ご利用希望の方は、関係者にコンタクトを取り詳細を打合せの上、申し込めください。

### 5. 液体ヘリウムの供給について

液体ヘリウムの価格急騰と入手困難性から、ATCでは液体ヘリウムを購入しないことに決定しました。今後、液体ヘリウムの供給はできませんのでご注意ください。

2024/9/24

2024年度 ATCユーザーズミーティング

4

## お知らせ

### 1. 建物内への出入りと施設の利用 について

先端技術センター(ATC)は、2024年2月より入構登録が必要です。事前に登録を行い、承認されていないと建物には入れませんのでご注意ください。詳細は下記問い合わせをお願いします。

E-mail: atc-visit (= atc) nao.ac.jp (atc)を@に変更してください。

### 2. 循環冷却水について

開発棟1号館・2号館の循環冷却水システムは、2024年度に改装工事が入るため、10月～3月に停止される予定です（変更があった場合は、分かり次第、共同利用ユーザーのメーリングリストに回覧するとともに、WEBにも記載します）。冷却水が必要な装置を動かす場合は、電源や揚力も含め、チャラー設備等の持込検討をお願いします。

### 3. 4月以降の薬品の取り扱いについて

ATCでは、薬品管理や運用を厳格に行うため、外部ユーザーへの薬品の提供を中止しました。ATCで薬品を使用する場合は、すべての薬品について持ち込み申請が必要です。薬品の管理等は、法令や天文台三鷹キャンパス薬品取扱費項に準拠した対応が必要となります。また、廃液については持込された方・グループ・組織において、費用負担を含めた対応が必要です。薬品に関する詳細については受入後に説明いたします。

### 4. SISクリーンルームの利用について

アルマ2対応のため、SISクリーンルームの受け入れは非常に難しい状況です。ご利用希望の方は、関係者にコンタクトを取り詳細を打合せの上、申し込みください。

### 5. 液体ヘリウムの供給について

液体ヘリウムの価格急騰と入手困難性から、ATCでは液体ヘリウムを購入しないことに決定しました。今後、液体ヘリウムの供給はできませんのでご注意ください。

# 申請時の注意点

- ホームページのお知らせを読んでください。
- 設計および機械工作については事前に相談してください。

## 7. 利用可能設備・サービスと問合せ

設計および機械工作については、事前に相談をお願いします。

- ② 設計 ⇒ システム設計グループ (atc-sdgc\_contact (=at=) ml.nao.ac.jp)
- ② 機械工作 ⇒ 製造設計グループ (atc-machine (=at=) ml.nao.ac.jp)
- ② 光学測定機器 ⇒ オプトショップ (atc-opto (=at=) ml.nao.ac.jp)
- ② 真空チャンバー ⇒ スペースチャンバーショップ (atc-space (=at=) ml.nao.ac.jp)
- ② 特殊蒸着、その他 ⇒ (atc-openuse (=at=) ml.nao.ac.jp)



HOME / 共同開発研究・施設利用について

先端技術センター(ATC: Advanced Technology Center)では、公的研究機関および大学を対象にして共同開発研究および施設利用の二つのカテゴリで募集を行っています。

- ATC共同開発研究：先端技術センターの職員と協力して行う研究開発
- ATC施設利用：先端技術センターの設備あるいは実験室の利用

詳細については[募集要項](#)をご覧ください。

緊急の要望については別途対応いたします。その他不明点等については、遠慮なく下記受付にお問い合わせください。

<国立天文台 先端技術センター 共同開発研究・施設利用受付>

E-mail: atc-openuse (=at=) ml.nao.ac.jp (=at=)を@に変更してください。

### お知らせ

#### 1. 建物内への出入りと施設の利用について

先端技術センター(ATC)は、2024年2月より入構登録が必要です。事前に登録を行い、承認されていないと建物には入れませんのでご注意ください。詳細は下記問い合わせをお願いします。

E-mail: atc-visit (=at=) nao.ac.jp (=at=)を@に変更してください。

#### 2. 循環冷却水について

開発棟1号館・2号館の循環冷却水システムは、2024年度に改修工事が入るため、10月～3月に停止される予定です(変更があった場合は、分り次第、共同利用ユーザーのメーリングリストに同覧するとともに、WEBにも記載します)。冷却水が必要な装置を動かす場合は、電源や揚力も含め、テラー設備等の持込検討をお願いします。

#### 3. 4月以降の薬品の取り扱いについて

ATCでは、薬品管理や運用を厳格に行うため、外部ユーザーへの薬品の提供を中止しました。ATCで薬品を使用する場合は、すべての薬品について持ち込み申請が必要です。薬品の管理等は、法令や天文台三鷹キャンパス薬品取扱要項に準拠した対応が必要となります。また、商家については持込された方・グループ・組織において、費用負担を含めた対応が必要です。薬品に関する詳細については受入後に説明いたします。

#### 4. SISクリーンルームの利用について

アルマ2対応のため、SISクリーンルームの受け入れは非常に難しい状況です。ご利用希望の方は、関係者にコンタクトを取り詳細を打合せの上、申し込めください。

#### 5. 液体ヘリウムの供給について

液体ヘリウムの価格急騰と入手困難性から、ATCでは液体ヘリウムを購入しないことに決定しました。今後、液体ヘリウムの供給はできませんのでご注意ください。

2024年度 ATCユーザーズミーティング

# 申請方法

- 2024年度後期からフォームを利用した方式に変更した。
  - 以前はエクセルファイルを送付していた。
  - 事務作業の軽減のため

## 2. 申請方法

- 研究代表者は、下記申請フォームから申し込みをお願いします。
- ”5. 各種様式” から申請書等必要書類をダウンロードし、提出先ホルダーに提出をお願いします。継続申請の方は、”成果報告書” も併せてご提出ください。採否は、先端技術センターで審議の後、代表者に連絡します。

申請フォーム  
(申込期間のみ  
OPEN)



FY2024後期ATC施設利用・共同開発研究申請書

申請事項に変更が生じた場合は 速やかに変更申請を行ってください  
問合せ（先端技術センター共同利用窓口）： atc-openuse <= at => ml.nao.ac.jp

\* 必須

1. 申込区分 \*

新規

継続

変更

2. 代表者氏名 \*

回答を入力してください

# 案件シート

- 設計とSISクリールーム利用の場合には申請書とともに案件シートを提出してもらうようになった。

## 12. 利用設備の申請：設計製作等依頼・相談

- いずれも**事前に相談**をお願いします。
- **設計とSIS関連の申込**をする場合は、**案件シートの提出**もお願いします。
- 案件シートは、募集案内（下記URL）の“5. 各種様式”からダウンロードしてください。[https://atc.mtk.nao.ac.jp/commonuse/application\\_guideline/](https://atc.mtk.nao.ac.jp/commonuse/application_guideline/)

（相談先）

設計 → システム設計グループ [atc-openuse@ml.nao.ac.jp](mailto:atc-openuse@ml.nao.ac.jp)  
機械工作 → 製造設計G [atc-machine@ml.nao.ac.jp](mailto:atc-machine@ml.nao.ac.jp)

（案件シート提出先） <https://y2.nao.ac.jp/index.php/s/XyJf52nqjciGJEi>

- 機械加工・造形
- 測定（三次元測定機による測定のみ）
- 設計



# 実験スペース

- 共同利用期間は1年だが、ここには実験スペースを利用したい全期間を記入して欲しい。
- 共同利用申請は1年ごとの継続申請を出す。
- ATCの実験室は逼迫しています。

## 14. 利用設備の申請：実験スペース利用

必要スペースとプロジェクトを通して利用を希望する全期間を期間ご記入ください

例：〇〇×〇〇m<sup>2</sup>・202〇年〇月〇日～202〇年〇月〇日

回答を入力してください

# ネットワークへの有線接続

- 有線接続するとDHCPで台内LANにつながってしまう。
- 無線LANなら台内LANから切り離された naoj-open に接続してもらえる。
- 有線LANを使用するのは、どうしても必要なときだけにしてください。

## 22. 持込物品について：情報資産(PC)等 \*

情報資産の持ち込みについては必ず記載をお願いします。  
(例：測定用PC・メーカー名・型番、個人用PC・メーカー名・型番)

回答を入力してください

## 23. 利用設備の申請：情報資産のネットワークへの有線接続 \*

ネットワークトラブル回避のため台外の方は必ず申請をお願いします

有

無

# 利用計画

## 26. 利用計画 \*

### (非公開情報)

1. 先端技術センターの設備・実験室等のプロジェクト全期間の利用計画（日程を含む）を具体的に記入してください。
2. 工作依頼品の概要・利用する測定器・ソフト等についても記入してください。必要に応じて添付資料を提出してください。

### (注意事項)

- 大物を搬入・搬出、設置する場合や工事が必要になる可能性がある場合は、必ず記入して下さい。大型実験機器の設置については、付属機器も含めた大体の配置図等を提出してください。

### (資料等の提出先)

- <https://y2.nao.ac.jp/index.php/s/XyJf52nqjciGJEi>
- ファイル名には、申請者の名前を必ず入れてください。

回答を入力してください

# 審査

- 審査方針

- 共同開発研究を優先します。
- 技術開発として価値のあるものを優先します。
- ATC施設利用・共同開発研究の成果が学術論文に反映しているプロジェクトを優先します。
- 国立天文台内の申請については、国立天文台プロジェクトに直接関わるテーマを優先します。

- なるべく受け入れる方針だが、リソース不足のため受け入れられないものもある。

# 謝辞のお願い

## b. 成果発表時のお願い

- 施設利用の成果を学会発表、学術論文などで公表する際は、謝辞等に国立天文台・先端技術センターの設備を利用したことを明記してください。
- ATC共同開発研究の成果を学会発表、学術論文などで公表する際は、原則として先端技術センター担当職員と共同研究者との共著とすることをお願いいたします。また、謝辞等に国立天文台・先端技術センターの設備を利用したことを明記してください。

ATCも他のプロジェクト同様に評価されています。

# まとめ

- WEBにあるお知らせや注意事項を良く読んでください。
- 謝辞のお願い。